

おどろき!

夏休み親子ゲートボール教室

上長与地区ゲートボール会



応募者23名 : 児童14名
保護者9名
合計 23名

会員サポーター : 19名

プログラム

令和元年 7月27日（土）於いて 琴寿会コート2面

午前中の2時間を使ってゲートボール競技とはどのようなものか
その魅力を体験してもらった。

1. ボールを打ってみよう
2. スパークしてみよう
3. 缶倒しでジュースをゲットしよう
4. ゲート通し競技で、メロン・ブドウ・リンゴをゲットしよう
5. チーム編成で実戦体験してみよう

おどろいたのは予想を超える参加者の多さ、目標を狙うその目の真剣さ。

ボールコントロールは基本中の基本だ。対峙した第2、第4ライン間でのフリー打撃はその最たるものであるし、打撃の快感を楽しめる。これに最も注力する。タッチ・スパーク動作も吸収力は早く、実戦体験はゲートボール競技の全体像を理解してもらえたと思う。

真夏の暑い中でのことでもあろう、ジュース缶を狙うその目は真剣そのもの。保護者達のゲート通し結果にも驚いた。5球/一人割り当ての中で、いきなり4球を通した田上さん。見守る会員諸氏もびっくりしていた。彼は3年生の父親だ。スカウトに行こう!!